

令和4年5月27日

令和3年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

目 次

I 令和3年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	6
5 臓器移植普及促進事業	8
6 法人関係	12

II 令和3年度 決算関係

貸借対照表	17
正味財産増減計算書	18
正味財産増減計算書内訳表	20
財務諸表に対する注記	21
財産目録	25

III 令和3年度 監査報告	27
----------------	----

I 令和3年度 事業報告

1 寄附金

該当なし

2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は163施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

(1) 透析施設 144施設

JCHO中京病院	成田記念病院	大雄会第一病院
名古屋大学医学部附属病院	豊田厚生病院	新生会第一病院
安城更生病院	名鉄病院	中部労災病院
守山友愛病院	豊橋市民病院	名古屋市立大学病院
増子記念病院	西尾クリニック	メディカル-サテライト・名古屋
上飯田クリニック	城北クリニック	知立クリニック
西本病院	東海クリニック	青山病院
加茂クリニック	おおぞねメディカルクリニック	天野記念クリニック
蒲郡クリニック	半田クリニック	佐藤病院
泰玄会病院	金山クリニック	江崎外科内科
名古屋共立病院	白楊会病院	藤田医科大学病院
日赤愛知医療C名古屋第二病院	海部共立クリニック	葵セントラル病院
大同病院	愛知医科大学病院	おおの腎泌尿器科
春日井クリニック	刈谷中央クリニック	名古屋記念病院
旭労災病院	常滑市民病院	碧南クリニック
小牧市民病院	すぎやま病院	かわな病院
江南厚生病院	名古屋徳洲会総合病院	はなのきクリニック
多和田医院	名西クリニック	新生会クリニック
小牧クリニック	鳴海クリニック	海南病院
吉祥会岡本医院本院	春日井市民病院	野村内科

成瀬泌尿器科	ノア今池クリニック	本地ケ原クリニック
並木クリニック	岡崎市民病院	名古屋東クリニック
クリニックつしま	木曾川市民病院	みずのクリニック
岡崎北クリニック	愛知クリニック	名古屋北クリニック
稲沢クリニック	三河クリニック	第2しもぎとクリニック
碧南市民病院	阿久比クリニック	トヨタ記念病院
とよおかクリニック	小林記念病院	明陽クリニック
名古屋泌尿器科病院	さとう病院	知多小嶋記念病院
豊橋メイッククリニック	美浜クリニック	新城市民病院
安城共立クリニック	メディカルサテライト岩倉	藤山台診療所
保見クリニック	熱田クリニック	偕行会セントラルクリニック
むつみ内科	半田市立半田病院	光寿会リハビリテーション病院
於大クリニック	大府クリニック	南生協病院
名古屋セントラル病院	大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック
刈谷豊田東病院	東加茂クリニック	おけはざまクリニック
東海知多クリニック	みずのクリニック水広分院	新栄クリニック
日進クリニック	五条川リハビリテーション病院	葵クリニック西岡崎
東郷春木クリニック	高須病院	知多サザンクリニック
豊田共立クリニック	於大クリニック阿久比	メディカルサテライト知多
坂下クリニック	桃花台スマイルクリニック	半田共立クリニック
砂田橋クリニック	半田東クリニック	津島市民病院
おおしみず愛知クリニック	名古屋栄クリニック	増子クリニック昂
宮川醫院	名港共立クリニック	偕行会リハビリテーション病院
八千代病院	済衆館病院	瀬戸共立クリニック
光寿会春日井病院	あつみメディカルクリニック	日名透析クリニック
平針記念クリニック	偕行会城西病院	ごきそ腎クリニック
今池腎クリニック	名古屋西病院	浄水共立クリニック
白楊クリニック	第二積善病院	大幸砂田橋ブランチクリニック

(2) 医療機器企業 8社

(株) ジェイ・エム・エス	ニ プ ロ	(株) 日 機 装
バ ク ス タ ー (株)	テ ル モ	(株) ボストン・サイエンティフィックジャパン
(株) イ ノ チ ア	旭 化 成	メ デ ィ カ ル (株)

(3) 医薬品企業 10社

第 一 三 共 (株)	(株) ス ズ ケ ン	武 田 薬 品 工 業 (株)
扶 桑 薬 品 工 業 (株)	大 塚 薬 品 (株)	小 野 薬 品 工 業 (株)
鳥 居 薬 品 (株)	キ ッ セ イ 薬 品 工 業 (株)	協 和 キ リ ン (株)
中 北 薬 品 (株)		

(4) その他 1社

日 本 会 場 設 営 (株)

3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】（令和4年1月1日現在）

- ・透析医療機関数(調査依頼数)：199施設
- ・回答数：172施設（回答率は86.4%）
- ・透析患者数：16,255人

(単位：人)

区分	名古屋	尾張	知多	西三河	東三河	計
男性	3,569 (2,680)	2,854 (2,187)	940 (738)	2,186 (1,644)	1,227 (956)	10,776 (8,205)
女性	1,712 (1,392)	1,487 (1,227)	500 (403)	1,139 (923)	618 (497)	5,456 (4,442)
計	5,281 (4,072)	4,341 (3,414)	1,440 (1,141)	3,325 (2,567)	1,845 (1,453)	16,232 (12,647)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県献腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：300部)

(2) 移植を実施した末期腎不全患者の実態調査

個人情報保護法の関係で一時途絶えていた、愛知県の腎移植に関する実態調査を個人情報を必要としないデータに限定して、令和3年度に再開しました。

調査には、県内10か所の移植を行っている施設に協力をいただきました。

なお、以前行っていた、腎不全に至った原疾患、移植腎生着率、患者生存率等は、日本移植学会から毎年報告(ファクトブックによる全国のデータ)されているので、愛知県独自のデータの公表の必要性は低いと判断しました。

【実態調査の概要】

○愛知県在住で移植腎生着中の患者内訳(2021年1月1日現在)

		生体腎	献腎			合計	
		腎移植単独	腎移植単独	脳死ドナー 臍腎同時	脳死ドナー 肝腎同時		計
性別	男性	796	155	40	1	196	992
	女性	497	91	23	0	114	611
	計	1,293	246	63	1	310	1,603

○2020年愛知県在住患者に対する腎移植実施患者内訳

		生体腎				献腎					合計
		Pre-emptive	移植前		小計	脳死ドナー			心停止ドナー	小計	
			HD	PD		腎単独	臍腎同時	肝腎同時			
移植回数	初回	57	37	10	104	8	7	0	0	15	119
	2次移植	1	3	0	4	1	0	0	0	1	5
	3次移植	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性別	男性	43	33	8	84	7	1	0	0	8	92
	女性	15	7	2	24	2	6	0	0	8	32
年齢	0-15	3	0	0	3	1	0	0	0	1	4
	16-59	34	26	5	65	5	7	0	0	12	77
	60-	21	14	5	40	3	0	0	0	3	43
合計		58	40	10	108	9	7	0	0	16	124

生体腎ドナー	親 34	兄弟姉妹 7	配偶者 61	その他 6	血液型	一致 47	適合 23	不適合 38
--------	------	--------	--------	-------	-----	-------	-------	--------

○過去5年間の腎移植件数の推移

	愛知県		計	他県		計	合計
	生体腎	献腎		生体腎	献腎		
2020年	108	16	124	56	2	58	182
2019年	126	28	154	51	1	52	206
2018年	136	30	166	45	2	47	213
2017年	141	22	163	52	1	53	216
2016年	116	16	132	56	1	57	189

(3) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	116人
-------	------

新規検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(15,000円)を助成しました。

区分	令和3年度	令和2年度	平成31年度
新規	116件	102件	132件

4 調査・研究助成事業

(1) 腎不全に関する調査研究事業

① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に協力しました。

(2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日 時 令和3年9月17日(金) 午後4時30分～

※ Zoom によるオンライン開催

議 題 ア 令和2年度各専門部会報告について

イ 令和3年度各専門部会の取り組みについて

② 各専門部会の状況

ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、資料提供等を積極的に行いました。また、例年3月の世界腎臓デーに合わせて、啓発イベントを名古屋市内で開催していますが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、令和2年度に製作した慢性腎臓病の予防・重症化予防に関する啓発動画をリメイクし、県内の透析施設や薬局等に広く配布しました（令和3年11月8日に部会をZoomによるオンラインで開催し、代替事業の企画内容を決定）。

イ 疫学調査専門部会

部会活動は特にありませんでした。

ウ 小児CKD対策専門部会

令和3年5月20日(木)に愛知県医師会と連携し、小児CKD対策講習会をZoomによるオンラインで開催しました。

また、愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究（①愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査、②一宮市における学校検尿事

業の実態調査研究)を実施するとともに、「腎臓病学校検診マニュアル」の改訂版を作成し、県内の小中学校や高校、医師会などに広く配布し、普及に努めました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

部会活動は特にありませんでした。

オ 腎臓病療養指導士育成・CKDチーム医療対策部会

部会活動は特にありませんでした。

カ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和3年10月14日(木)に部会をZoomによるオンラインで開催し、昨年度実施した県内高齢者の腎代替療法の現状を把握するための実態調査及び「高齢者腹膜透析をサポートする訪問看護ステーションと腹膜透析診療施設との連携」に関するアンケート調査の結果をもとに対策を検討するなどしました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和3年8月24日(火)にサイプレスガーデンホテルにおいて授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。(※研究助成一覧は14～15頁に掲載)

年 度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	昭和47年度～平成30年度
応募件数	18件	20件	32件	—
採択件数	15件	16件	16件	1,111件

なお、令和2年度助成を受けて実施された研究課題16題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和3年7月3日(土) 午前9時30分～

場 所 愛知県産業労働センター 12階 1203会議室

参加者 34名

5 臓器移植普及促進事業

(1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、県民相談・情報センター（県自治センター内）、各県民事務所広報コーナー、愛知芸術文化センター、愛知県旅券センター、県図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に臓器提供意思表示のリーフレットを配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校や中学校のほか、看護専門学校等へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、11校に延べ15回出張授業を実施しました。

① 普及啓発事業

ア 臓器移植普及推進月間（10月）

(ア) グリーンライトアップ

- ・ ツインアーチ138（一宮市）※令和3年10月16日
- ・ 東山スカイタワー（名古屋市千種区）※令和3年10月9日～10月23日

(イ) 臓器移植普及啓発パネル展

実施期間：令和3年10月1日（金）～10月29日（金）

実施場所：愛知県庁地下連絡通路

愛知県自治センター（県民相談・情報センター）

名古屋市役所本庁舎1階施策PRスペース

(ウ) 愛知県の広報媒体（ラジオ）を通じたPR

- ・ 放送局：エフエム愛知
- ・ 番組名：FM AICHI「AICHI SATURDAY TOPICS」
- ・ 放送日時：令和3年10月2日（土） 7:30～7:33

(エ) 名古屋市の広報媒体を通じたPR

- ・ 広報誌：広報なごや（10月号）※全戸配布
- ・ 街頭映像：金山総合駅連絡通路、栄YGビジョン等

(オ) ポスター・資材の配布

愛知県内の保健所、市町村、賛助会員等に配布しました。

イ 腎臓移植者スポーツ大会（代替事業の実施）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年10月の開催を中止しましたが、代替事業として「コロナと腎臓病にまつわる川柳・絵てがみ」を募集し、優秀作品等に対して賞品(クオ・カード)を贈呈しました(優秀作品4点、入賞作品10点)。また、優秀作品4点と藤田医科大学泌尿器科助教 河合昭浩先生の講演「腎移植とCOVID-19 感染症」を財団ホームページに掲載しました。

ウ 街頭キャンペーン(中止)

例年10月に愛知県腎臓病協議会が主催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に協力参加していますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止されました。

② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議しました。

○ 腎移植普及推進委員会(委員長 絹川常郎)

日時 令和3年9月15日(水) 午後5時～

※ Zoom によるオンライン開催

協議事項 (1) 令和3年度の活動計画について

① 腎臓移植者スポーツ大会の中止について

※代替事業を検討しました。

② 全国一斉臓器提供街頭キャンペーンの中止について

(2) その他

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

献腎提供の促進を図るため、藤田医科大学病院を始め22の協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

令和4年3月29日(火)に腎臓提供病院への感謝状贈呈式を開催しましたが、意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	R3年度	R2年度	H31年度
愛知医科大学病院	1	1	1
小牧市民病院	1	1	
名古屋掖済会病院	1 (※)		2
名古屋大学医学部附属病院	1		
あいち小児保健医療総合センター	1		
藤田医科大学岡崎医療センター	1		
藤田医科大学ばんだね病院	1		
公立西知多総合病院	1		
藤田医科大学病院	(※)	2	
トヨタ記念病院		1	
JCHO中京病院			4
大同病院			1
刈谷豊田総合病院			1
そ の 他 (県 外 施 設)	10	8	12
合 計	18	13	21

※腎臓以外の臓器提供者が腎臓提供者数とは別に1人あり。

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	R3年度	R2年度	H31年度
JCHO中京病院	2	1	2
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	8	7	8
豊橋市民病院		2	1
名古屋大学医学部附属病院			1
藤田医科大学病院	9	5	10
小牧市民病院			1

岡崎市民病院			1
愛知医科大学病院			
計	19	15	24

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓(腎臓以外の臓器だけの場合も含む)を提供された9病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

当財団から推薦した候補者が受賞しました。

個人：北川喜己氏（名古屋掖済会病院 副院長兼救命救急センター長）

※団体は、推薦を見送りました。

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 臓器提供意思表示の啓発

臓器提供意思表示の啓発リーフレットを県内の市町村や保健所、県有施設(図書館、旅券センター等)に配布し、臓器移植の理解と普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会開催

令和3年度は、知事から32病院の168人に対し委嘱され、移植に係る課題等について3回(6月、12月、3月)研修会を実施しました。なお、9月に開催を予定していた研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。

また、例年、愛知県・岐阜県・三重県の3県が合同で開催している新任者研修は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、愛知県単独で開催しました。

日 時 令和3年7月16日(金) 午前10時～午後3時30分

場 所 愛知県産業労働センター 11階 1103会議室

③ 臓器提供推進委員会の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行いました。

○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 令和3年11月19日(金) 午後3時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

議 題 ア 令和3年度の活動について

イ 心停止後ドナーからの腎提供推進に向けた方策について

- ④ 都道府県臓器移植推進組織協議会(旧全国腎バンク連絡協議会)の事務局運営
同協議会会長(絹川常郎副会長)の出身団体であることから事務局を担当して
おり、地区代表委員会及び総会を令和4年1月21日(金)にZoomによるオンライ
ンで開催しました。

6 法人関係

(1) 理事会

第1回 令和3年5月28日(金)に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を見送り、定款第39条の規定に基づく書面決議を行いました。

提案事項 1 令和2年度事業報告について
2 令和2年度決算について
3 評議員会の開催について

第2回 日 時 令和4年3月29日(火) 午後4時30分～

場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞

議 案 1 令和4年度事業計画について
2 令和4年度収支予算書について
3 公益財団法人愛知腎臓財団臓器移植(心停止後ドナ
ー)対応に係る助成規程について

(2) 評議員会

定 時 日 時 令和3年6月28日(月) 午後3時～

場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞

議 案 1 評議員の辞任に伴う後任者の選任について

- 2 令和2年度事業報告について
- 3 令和2年度収支決算について

(3) 専門委員会

第1回 日 時 令和3年7月28日(水) 午後4時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B101会議室

*小委員会：同日午後3時から同庁舎5階 502会議室で開催

- 議 題
- 1 令和3年度研究助成について
 - ア 研究助成課題及び助成額について
 - イ 研究助成授与式について
 - ウ 研究助成発表会について
 - 2 その他

第2回 日 時 令和4年2月28日(月) 午後4時～

※ Zoom によるオンライン開催

- 議 題
- 1 令和4年度研究助成要領(案)について
 - 2 令和4年度事業計画及び収支予算(案)について
 - 3 専門委員会委員等の改選について

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

例年10月に名古屋駅前始め県内各所で開催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止されましたが、啓発用パンフレット作成費用の一部を助成しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、例年、春(3月)と秋(9～10月)に開催される研究発表会への支援を行っていますが、春と秋共に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となりました。

③ 東海腹膜透析研究会に対する支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和4年2月13日(日)に開催が予定されていた研究発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により特別講演のみとなり、講演内容を当財団ホームページに掲載するなどの支援を行いました。

なお、例年開催されていましたが「市民公開講座」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

④ 東海CAPD看護研究会に対する支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への支援を行いました。

令和3年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧

番号	研究グループ	代表者名	研究課題	助成額 (千円)
1	愛知医科大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科	久能木 俊之介	腹膜障害、線維化に対するトランスグルタミナーゼをターゲットとした新規治療戦略の確立	200
2	愛知医科大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科	孫 汀	Effect of interleukin-6 blockade on salt-induced cardiac inflammation and fibrosis in uremic mice	200
3	JCHO中京病院 リハビリテーションセンター	北岡 敬悟	腎移植患者におけるサルコペニア有病率および運動・栄養指導がサルコペニアを有する腎移植患者の腎機能、骨密度、運動耐容能、QOLへ与える影響	150
4	名古屋市立大学大学院 医学研究科 腎・泌尿器科学分野	服部 竜也	オステオポンチンの臓器特異性に着目した尿路結石治療薬の開発	300
5	名古屋市立大学大学院 医学研究科 腎臓内科学	村島 美穂	SGLT2阻害薬による腎性貧血改善効果について	150
6	名古屋大学大学院 創薬科学研究科	辰川 英樹	マクロファージの極性を標的とした腎線維化の分子機構解明研究	200
7	名古屋大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科	栗本 隼樹	ミネラルコルチコイドによる尿濃縮力障害の病態解析	150
8	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	亀谷 直輝	腹膜透析（PD）患者由来ヒト腹膜中皮細胞を用いた、PD液による膜補体制御因子の経時的影響の解明	200
9	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	野田 悠平	microRNA(miRNA)ベースの新規核酸医薬の開発及び、腎線維化におけるmiRNAによる治療効果の検討	400
10	名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学	渡辺 絢史	難治性腎疾患治療を目的としたヒト羊膜由来間葉系幹細胞の開発	200
11	名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部	加藤 孝昭	重症新型コロナウイルス感染症における持続可能で安全性の高い腎代替療法と回路トラブル発生メカニズムの探索	200
12	藤田医科大学 疾患モデル教育研究 サポートセンター	吉村 文	食塩感受性高血圧モデルを用いた腎病態機構の解明	150
13	藤田医科大学医学部 解剖学Ⅱ	辻 雄大	イメージング質量分析法によるIgA腎症の口蓋扁桃粘膜免疫異常に関わる分子探索・局在化の試み	500

14	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	伊藤 辰将	血栓性微小血管症の腎組織所見を反映する尿中バイオマーカー探索研究	400
15	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	梅田 良祐	抗体型糸球体腎炎におけるキヌレニン代謝酵素およびトリプトファン代謝物の役割解明	600
合計				4,000

II 令和3年度 決算関係

令和3年度 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	19,271,934	21,916,836	△ 2,644,902
未収金	7,115,457	6,595,434	520,023
流動資産合計	26,387,391	28,512,270	△ 2,124,879
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	779,849	779,849	0
特定資産合計	779,849	779,849	0
(3) その他固定資産			
什器備品	21,891	80,220	△ 58,329
その他固定資産合計	21,891	80,220	△ 58,329
固定資産合計	75,801,740	75,860,069	△ 58,329
資産合計	102,189,131	104,372,339	△ 2,183,208
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	646,864	878,237	△ 231,373
預り金	464,753	445,448	19,305
流動負債合計	1,111,617	1,323,685	△ 212,068
2. 固定負債			
退職給付引当金	779,849	779,849	0
固定負債合計	779,849	779,849	0
負債合計	1,891,466	2,103,534	△ 212,068
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	100,297,665	102,268,805	△ 1,971,140
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	100,297,665	102,268,805	△ 1,971,140
負債及び正味財産合計	102,189,131	104,372,339	△ 2,183,208

令和3年度 正味財産増減計算書

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	40,282	42,506	△ 2,224
②受取会費			
賛助会員受取会費	23,950,000	23,690,000	260,000
③事業収益			
受取県委託料	615,000	615,000	0
④受取補助金等			
受取県費補助金	16,050,000	16,050,000	0
受取名古屋市補助金	5,646,434	5,485,344	161,090
受取移植ネット助成金	2,928,186	2,148,198	779,988
受取補助金等計	24,624,620	23,683,542	941,078
⑤受取寄附金			
受取寄附金	0	500,000	△ 500,000
⑥雑収益			
受取利息	258	369	△ 111
雑収益	300,000	0	300,000
雑収益計	300,258	369	299,889
経常収益計	49,530,160	48,531,417	998,743
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	28,816,974	26,458,454	2,358,520
福利厚生費	4,807,350	4,193,205	614,145
旅費交通費	610,795	624,878	△ 14,083
通信運搬費	1,066,293	982,149	84,144
減価償却費	58,329	58,329	0
消耗什器備品費	50,380	0	50,380
消耗品費	1,430,969	1,806,010	△ 375,041
修繕費	0	22,825	△ 22,825
印刷製本費	2,200,755	1,298,990	901,765
賃借料	1,097,236	886,211	211,025
諸謝金	347,455	259,781	87,674
支払負担金	150,000	150,000	0
支払助成金	6,240,000	5,780,000	460,000
委託費	1,816,315	6,211,303	△ 4,394,988
事業費計	48,692,851	48,732,135	△ 39,284

②管理費			
役員報酬	350,784	361,929	△ 11,145
給料手当	533,586	785,406	△ 251,820
福利厚生費	84,526	126,823	△ 42,297
会議費	200,890	256,300	△ 55,410
旅費交通費	64,410	63,640	770
通信運搬費	36,540	44,910	△ 8,370
消耗什器備品費	0	244,450	△ 244,450
消耗品費	28,366	2,948	25,418
印刷製本費	89,650	81,400	8,250
賃借料	386,361	387,896	△ 1,535
諸謝金	506,000	506,000	0
支払負担金	142,400	139,700	2,700
委託費	280,830	204,435	76,395
雑費	104,106	137,640	△ 33,534
管理費計	2,808,449	3,343,477	△ 535,028
経常費用計	51,501,300	52,075,612	△ 574,312
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,971,140	△ 3,544,195	1,573,055
当期経常増減額	△ 1,971,140	△ 3,544,195	1,573,055
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,971,140	△ 3,544,195	1,573,055
当期一般正味財産増減額	△ 1,971,140	△ 3,544,195	1,573,055
一般正味財産期首残高	102,268,805	105,813,000	△ 3,544,195
一般正味財産期末残高	100,297,665	102,268,805	△ 1,971,140
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	100,297,665	102,268,805	△ 1,971,140

令和3年度 正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合 計
	登 録 管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	40,282	40,282	0	0	40,282
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	20,431,000	20,431,000	3,519,000	0	23,950,000
事業収益								
受取県委託料	0	615,000	0	0	615,000	0	0	615,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	4,310,000	11,740,000	16,050,000	0	0	16,050,000
受取名古屋補助金	0	0	0	5,646,434	5,646,434	0	0	5,646,434
受取移植ネット助成金	0	0	2,928,186	0	2,928,186	0	0	2,928,186
受取補助金等計	0	0	7,238,186	17,386,434	24,624,620	0	0	24,624,620
雑収益								
受取利息	0	0	0	258	258	0	0	258
雑収益	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000
雑収益計	0	0	0	258	258	300,000	0	300,258
経常収益計	0	615,000	7,238,186	37,857,974	45,711,160	3,819,000	0	49,530,160
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	13,021,764	0	15,795,210	0	28,816,974	0	0	28,816,974
福利厚生費	2,149,274	0	2,658,076	0	4,807,350	0	0	4,807,350
旅費交通費	45,540	48,000	517,255	0	610,795	0	0	610,795
通信運搬費	310,823	235,347	520,123	0	1,066,293	0	0	1,066,293
減価償却費	58,329	0	0	0	58,329	0	0	58,329
消耗什器備品費	0	0	50,380	0	50,380	0	0	50,380
消耗品費	417,409	191,600	821,960	0	1,430,969	0	0	1,430,969
印刷製本費	132,000	1,186,405	882,350	0	2,200,755	0	0	2,200,755
賃借料	561,866	110,960	424,410	0	1,097,236	0	0	1,097,236
諸謝金	0	0	347,455	0	347,455	0	0	347,455
支払負担金	150,000	0	0	0	150,000	0	0	150,000
支払助成金	1,740,000	4,000,000	500,000	0	6,240,000	0	0	6,240,000
委託費	0	1,487,200	329,115	0	1,816,315	0	0	1,816,315
事業費計	18,587,005	7,259,512	22,846,334	0	48,692,851	0	0	48,692,851
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	350,784	0	350,784
給料手当	0	0	0	0	0	533,586	0	533,586
福利厚生費	0	0	0	0	0	84,526	0	84,526
会議費	0	0	0	0	0	200,890	0	200,890
旅費交通費	0	0	0	0	0	64,410	0	64,410
通信運搬費	0	0	0	0	0	36,540	0	36,540
消耗品費	0	0	0	0	0	28,366	0	28,366
印刷製本費	0	0	0	0	0	89,650	0	89,650
賃借料	0	0	0	0	0	386,361	0	386,361
諸謝金	0	0	0	0	0	506,000	0	506,000
支払負担金	0	0	0	0	0	142,400	0	142,400
委託費	0	0	0	0	0	280,830	0	280,830
雑費	0	0	0	0	0	104,106	0	104,106
管理費計	0	0	0	0	0	2,808,449	0	2,808,449
経常費用計	18,587,005	7,259,512	22,846,334	0	48,692,851	2,808,449	0	51,501,300
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,587,005	△ 6,644,512	△ 15,608,148	37,857,974	△ 2,981,691	1,010,551	0	△ 1,971,140
当期経常増減額	△ 18,587,005	△ 6,644,512	△ 15,608,148	37,857,974	△ 2,981,691	1,010,551	0	△ 1,971,140
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,587,005	△ 6,644,512	△ 15,608,148	37,857,974	△ 2,981,691	1,010,551	0	△ 1,971,140
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,587,005	△ 6,644,512	△ 15,608,148	37,857,974	△ 2,981,691	1,010,551	0	△ 1,971,140
当期一般正味財産増減額	△ 18,587,005	△ 6,644,512	△ 15,608,148	37,857,974	△ 2,981,691	1,010,551	0	△ 1,971,140
一般正味財産期首残高								102,268,805
一般正味財産期末残高								100,297,665
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高								100,297,665

財務諸表に対する注記

令和3年度(2021年度)
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 継続組織の前提に関する注記
継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

- 2 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 取得価額によっている。

 - (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。

 - (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。

 - (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

 - (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小 計	75,000,000	50,000,000	50,000,000	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	0	0	779,849
小 計	779,849	0	0	779,849
合 計	75,779,849	50,000,000	50,000,000	75,779,849

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
定期預金	25,000,000	(0)	(25,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	(0)	(0)	(779,849)
小 計	779,849	(0)	(0)	(779,849)
合 計	75,779,849	(0)	(75,000,000)	(779,849)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	364,068	342,177	21,891
合 計	364,068	342,177	21,891

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,593,500	△406,500
合 計	50,000,000	49,593,500	△406,500

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,646,434	5,646,434	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	2,928,186	2,928,186	0	—
合 計		0	24,624,620	24,624,620	0	—

附 属 明 細 書

令和3年度(2021年度)
公益財団法人愛知腎臓財団

1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	779,849	0	0	0	779,849

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	15,595	
	普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	19,256,339	
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,931,000	
		名古屋市補助金		914,434	
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金とし て	655,023	
	愛知県委託料	CKD キャンペーン事 業に供する委託料と して	615,000		
流動資産合計				26,387,391	
(固定資産)	基本財産	野村証券 (なごやか市民債)	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。	50,000,000	
				定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所
	特定資産	退職給付引当 資産 定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うた めの特定預金として	779,849
	その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保 有財産として	21,891
固定資産合計				75,801,740	
資産合計				102,189,131	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	3月分旅費交通費	職員旅費	65,090
		3月分通信運搬費	料金後納郵便	16,642
		3月分消耗品費	コピー代等	60,815
		3月分福利厚生費	社会保険料等の事業 主負担分	315,077
		3月分賃借料	会場借上げ料	89,600
	会議費	理事会会場借上げ料	99,640	
	預り金	3月分福利厚生費	社会保険料等の個人 負担分	464,753
流動負債合計				1,111,617
(固定負債)	退職給付引当 金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	779,849
固定負債合計				779,849
負債合計				1,891,466
正味財産				100,297,665

Ⅲ 令和3年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和4年5月10日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 中北 智久 (印)

監事 伊東 重光 (印)